

本人・家族が望むくらしを支えるために



～本人の望む最期を医療と介護でどう支えるか～

近年、地域の要介護等高齢者の医療依存度は高く、医療から在宅、在宅から医療といった相互の連携がますます重要となっております。

今年度も、医療従事者、福祉介護従事者が双方の実態を語りあいながら、利用者支援について考えます。かかわる職種が持てる役割を発揮し、チームで支え続ける仕組みづくりを目指してみなさんで語りあいましょう。

日時：平成 28 年 8 月 17 日（水）

18 時 45 分 ～ 20 時 45 分

場所：出羽庄内国際村 ホール

内容：事例報告&グループワーク

テーマ「本人・家族が望むくらしを支えるために」

～本人の望む最期を医療と介護でどう支えるか～

<ファシリテーター・アドバイザー> 山形県立保健医療大学 教授 後藤 順子 氏

<事例発表者> 指定居宅介護支援センターかみじ荘 管理者 佐藤 庄子 氏

介護老人保健施設みずばしょう 療養課課長 工藤 由美 氏

鶴岡市立荘内病院 緩和ケア認定看護師 上林 沙希子 氏

鶴岡市立荘内病院 7階東入院棟看護師 大滝 恵子 氏

【主催】 鶴岡市
鶴岡市介護保険事業者連絡協議会居宅支援事業者部会
鶴岡市地域包括支援センター連絡会
庄内プロジェクト地域連携ワーキンググループ
鶴岡地区医師会地域医療連携室ほたる

申し込みは別紙申込書を用いて 7 月 15 日（金）まで
FAXにてお願いいたします。



鶴岡地区医師会地域医療連携室ほたる 行き

FAX 0235-29-3022

7月15日(金)

までお願いします。

平成28年度 第1回 医療と介護の連携研修会の出席 申込書

施設名 _____

No.	参加者氏名	職 種	今回初めて出席 される方は○
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			